

会議録

会議録	平成25年度 第1回豊田市公共交通会議
次 第	<ol style="list-style-type: none">1 開 会2 会長あいさつ3 平成25年度の取り組みについて4 議 事 【協議案件】<ol style="list-style-type: none">(1) 豊田市公共交通会議規約の改正について(2) みよし市コミュニティバスのダイヤ改正及びルートの変更について ◆ さんさんバス(3) 地域公共交通確保維持改善事業について ◆ 平成26年度 生活交通ネットワーク計画(4) 地域バスの新設について ◆ (仮称) 上郷地域バス(5) 福祉バスの路線廃止について ◆ 高嶺交流コース(6) 地域バスのデマンド化について ◆ しもやまバス(7) 地域バスの車両変更について ◆ つくばねバス、鞍ヶ池バス ◆ 福祉バス (石野交流館コース、ささゆりコース) ◆ 高岡ふれあいバス(8) バス停の移設について ◆ さなげ・足助線 【報告案件】<ol style="list-style-type: none">(1) 臨時便対応の実施計画と結果について (豊田おいでんまつり、奥矢作温泉郷花火大会、上中のしだれ桃)(2) 平成24年度の利用状況について(3) Ha:mo RIDE (ハーモライド) について5 その他<ol style="list-style-type: none">(1) 地域公共交通確保維持改善事業 (地域協働推進事業) について(2) 愛知県からの連絡事項について(3) 次回、会議の開催予定について6 閉 会

日 時	平成25年6月25日(火) 13:30~15:30
場 所	豊田市役所 南庁舎5階 南51会議室
出席者 (敬称略)	<p>【委員】 野田 宏治(豊田工業高等専門学校) 荻野 弘(豊田工業高等専門学校) 柴田 雅洋(国土交通省中部地方整備局)(代理:金武) 小林 博之(国土交通省中部運輸局愛知運輸支局) 古橋 昭(愛知県地域振興部交通対策課)(代理:磯谷) 下林 嘉之(愛知県豊田加茂建設事務所) 伊藤 豊明(愛知県豊田加茂建設事務所足助支所) 渡邊 純一(愛知県警察 豊田警察署) 大西 優(愛知県警察 足助警察署) 加藤 泰(豊田市都市整備部) 長嶋 鋭治(社会福祉法人 豊田社会福祉協議会) 佐藤 聖一(豊田市区長会) 鈴木 重郎(豊田市老人クラブ連合会) 澤田恵美子(豊田市消費者グループ連絡会) 清水 有樹(豊田市PTA連絡協議会) 土居 友二(豊田商工会議所) 湯谷 孝夫(愛知県タクシー協会) 古田 寛(愛知県バス協会) 小林 宏(愛知県交通運輸産業労働組合協議会)(代理:木全) 川口 哲史(名古屋鉄道株式会社)(代理:平井) 加藤 直樹(名鉄バス株式会社) 境 政義(豊栄交通株式会社)(代理:福士) 安達 雄彦(愛知環状鉄道株式会社)</p> <p>【事務局】 豊田市 都市整備部交通政策課</p>
資 料	1. 次第・配席図 2. 資料1~13:豊田市公共交通会議 平成25年度 第1回会議資料

(要約)

4. 議事

【協議案件】

(1) 豊田市公共交通会議規約の改正について

- 事務局 資料2に基づき説明

(2) みよし市コミュニティバスのダイヤ改正及びルートの変更について

◆ さんさんバス

- みよし市 資料3に基づき説明
- 委員 豊田厚生病院へ乗入れる早朝の便が改正により減便される。診療時間帯ではないが、入院している家族の身の回りのお世話などで利用していた人が困るようなことはないか。
- みよし市 平成23年度までは豊田厚生病院への乗り入れはなく、バスにて三好ヶ丘駅まで行き鉄道に乗り換えていた。早朝の便も三好ヶ丘駅を通るので、交通手段は確保されている。
- 委員 ダイヤ改正により、最終便の終了時刻が1時間以上早まったが問題はないか。
- みよし市 始発から18時までの間は2桁の利用者がいるが、それ以降は便あたり3人以下の乗車人数である。利用の多いところへ手当てし、少ないところは整理することで経費を削減する。

(3) 地域公共交通確保維持改善事業について

◆ 平成26年度 生活交通ネットワーク計画

- 事務局 資料4に基づき説明
- 委員 計画策定にあたり、バス利用者等の意見を反映させているが、意見の内容もあわせて記載するようにしてほしい。

事務局 当該内容を計画に追加する。

(4) 地域バスの新設について

◆ (仮称) 上郷地域バス

- 事務局 資料5に基づき説明(上郷支所)
- 委員 交通規制のかかる時間帯を迂回対応としているが、規制の対象外となるよう警察との調整を図れなかったのか。
- 事務局 交通規制は地元要望により実施しており、このようなルートとなった。
- 委員 地域での支援施策とは具体的にどのようなものか。
- 事務局 どのように地域に負担を求めていくかは決まっていない。今後検討する。

(5) 福祉バスの路線廃止について

◆ 高嶺交流コース

- 事務局 資料6に基づき説明

(6) 地域バスのデマンド化について

◆ しもやまバス

- 事務局 資料7に基づき説明(下山支所)

- 委員 29人乗りの車両3台から10人乗りの車両2台に変更するが、輸送能力は足りるか。
- 事務局 現行はスクールバス機能も兼務しているにもかかわらず、満席にならない。変更後はスクールバス機能を分離するので可能と判断。次回の路線評価も意識し、適正な輸送量とする。
- 委員 バス停の設置場所をどのように決めたか。
- 事務局 バス停から半径300mの円を用いて人口のカバー状況を確認し、素案を作成。これを各自治区に確認してもらい、意見を反映した。
- 委員 24時間予約できるようにしたらどうか。
- 事務局 運営協議会でも検討したが、費用対効果への懸念があり、運行時間に合わせた。
- 委員 予約センター機能はどこが受け持つか。
- 事務局 プロポーザルにて選定される運行事業者が運営することとなる。

(7) 地域バスの車両変更について

◆ つくばねバス、鞍ヶ池バス

- 事務局 資料8に基づき説明（猿投支所）

◆ 福祉バス（石野交流館コース、ささゆりコース）

- 事務局 資料9に基づき説明（猿投支所）

◆ 高岡ふれあいバス

- 事務局 資料10に基づき説明（高岡支所）
- 委員 車両の更新にあたり、補助金の交付を受けているか。
- 事務局 国の社会資本整備総合交付金を活用している。

(8) バス停の移設について

◆ さなげ・足助線

- 事務局 資料11に基づき説明

【報告案件】

(1) 臨時便対応の実施計画と結果について

（豊田おいでんまつり、奥矢作温泉郷花火大会、上中のしだれ桃）

- 事務局 資料12に基づき説明

(2) 平成24年度の利用状況について

- 事務局 資料13に基づき説明

(3) Ha'mo RIDE（ハーモライド）について

- 事務局 資料及び映像に基づき説明

3. その他

(1) 地域公共交通確保維持改善事業（地域協働推進事業）について

(2) 愛知県からの連絡事項（平成25年度エコモビ推進表彰候補団体の募集）について

(3) 次回、会議の開催予定について

- 事務局 次回会議は、平成25年12月ごろに開催を予定している。